参考資料１

ラムサール条約湿地候補地検討の進め方について

○保護担保措置の有無等によらずに、科学的な観点からラムサール条約の国際基準を満たす事が認められる湿地を幅広く潜在的な候補地（「潜在候補地」）として選定する予定

平成２１年度

■第１回検討会（２月２日）　基本的考え方の検討
■第２回検討会（３月４日）　新たな評価軸に関する選定基準の検討

平成２２年度

■事務局作業
・第１・２回検討会及び条約ガイドラインを踏まえた候補地の選定方法案の作成
・既存データに基づく候補地抽出（国際基準２、５及び６）

■第１回検討会（６月２５日）
○潜在候補地の選定方法の確認
○選定方法に基づいた潜在候補地の検討（国際基準２、５及び６）

■事務局作業
・候補地の選定方法案の修正
・既存データに基づく候補地抽出（国際基準１）
・有識者ヒアリングによる候補地抽出
（国際基準３、４、７、８及び９）

■第２回検討会（７月２６日を予定）
○潜在候補地の選定方法の確定
○選定方法に基づいた潜在候補地の検討（国際基準１、３、４、７、８及び９）

■事務局作業
・検討会意見を踏まえた候補地抽出（国際基準１～９）
・候補地の現状確認
・候補地の整理・統合（湿地群の整理等を含む）

■第３回検討会（８月２４日を予定）
○選定方法に基づいた潜在候補地の確定　○水田の拡張候補地検討
○今後の課題についての検討

■潜在候補地の公表（９月中を予定）